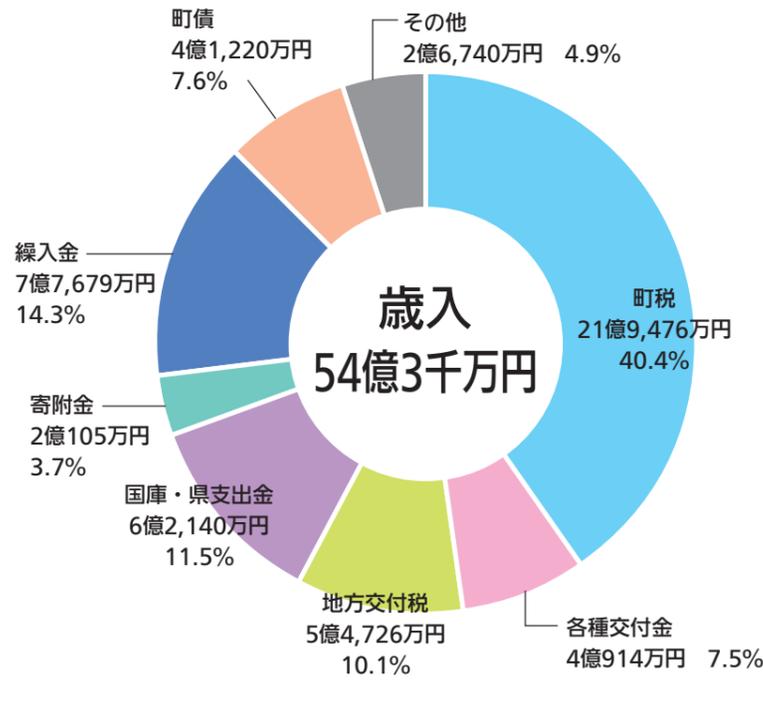




令和5年度 一般会計当初予算額は、54億3千万円

予算とは？

1年間でどれくらいの収入があるのか、どのような行政サービスを行うのかを計画したものです。五霞町に入ってくるお金を「歳入」、使うお金を「歳出」といいます。



歳入

歳入として大きなウェイトを占めているのが、町民のみなさんからお預かりしている町税です。歳入全体の40.4%となっています。

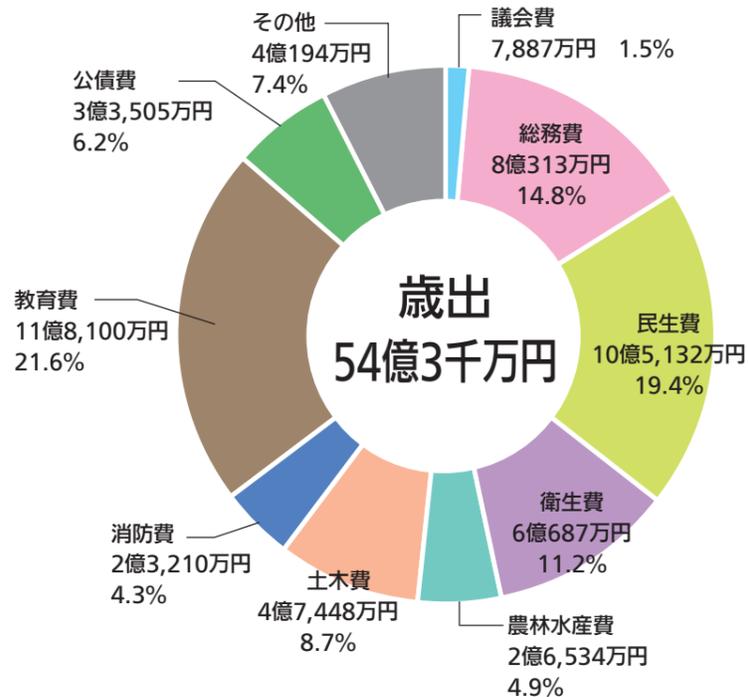
町税には個人・法人町民税、固定資産税、軽自動車税、町たばこ税があります。これらの町税は全ての町民のために使われることになります。



歳出

歳出として主なもの、教育費となり、歳出全体の21.6%となっています。

令和6年度の五霞町立五霞小学校の開校に向け、校舎改修等の経費が計上されており、教育費の割合が多くなっています。



詳細な予算内容につきましては、町公式ホームページをご覧ください。

令和5年度 予算編成方針・主要事業

第1回五霞町議会定例会において、令和5年度予算が承認されました。4月23日に町長選挙を控えていることから、一般会計は骨格予算として編成し、新規事業や政策的な経費は、新町長のもとで編成することになります。

令和5年度は第6次五霞町総合計画第1期基本計画の4年目にあたり、高齢者や障害者福祉、子育て支援、教育環境の充実、安全安心対策、人口減少や少子高齢化対策などさまざまな課題への対応が求められています。効率的な行政経営で健全な財政運営を維持するため、「五霞町まちのしごと改革大綱」に基づき、質の高い行政サービスを提供しつつ、内部管理経費の削減に努め、共創のまちづくりの推進を図っていきます。

骨格予算には、次のような事業を計上しています。

- 義務的経費
- ・人件費、扶助費、公債費 など
- 行政サービス維持に必要な経費
- ・ゴミ処理、公共交通の維持
- ・子育てや高齢者、障害者の生活支援事業 など
- 政策的経費のうち継続事業
- ・学校整備事業
- ・地方創生推進事業 など

主要事業は4つの分野において主に以下の事業を実施します。



くまこ

第2章 ひとの暮らし～ライフデザイン～

- 学校整備事業 8億131万円
小学校の統合及び小中一貫教育の実施に向けた準備を進めます。
- 地域子育て支援事業 2,743万円
第3期子ども・子育て支援事業計画策定に向け、アンケート調査を実施します。



かたち

第1章 まちのかたち～グラウンドデザイン～

- 地域公共交通システム構築事業 2,788万円
ごかりん号の運行に加え、公共交通空白地域の解消に向け、新たな移動サービスを検討し、導入します。
- 下水道施設整備事業 5億2,933万円
下水道事業統合に必要な手続きを行うとともに、公共下水道施設等の適正管理のため、更新工事等を行います。



ふるさと

第4章 まちのしごと～行財政運営～

- 地方創生推進事業 1,142万円
地方創生を推進するため、企業版ふるさと納税や各種地方創生交付金制度を活用します。また、移住・定住推進に向けた取組を検討します。
- ふるさと応援寄附金事業 1億1,024万円
ふるさと納税を推進するため、WEBサイトを追加します。また、ごかみらいLabと連携を図り、返礼品を増やします。



しくみ

第3章 まちのしくみづくり～ソーシャルデザイン～

- 情報発信事業 489万円
多様な情報発信手段を活用しながら、行政情報やまちづくりに関する情報を正確かつ迅速に発信します。
- 観光振興事業 473万円
地域活性化を図るためイベントを開催します。また、観光資源の開発と観光PRの推進を図ります。